

一般会計と5特別会計の当初予算は、総額81億6,652万円で、前年度予算との比較で0.3%(2,740万円)の減額となりました。このうち、一般会計は61億2,610万円で、同5.0%(3億2,128万円)の減額となりました。

平成27年度当初予算は、「子育て」、「教育」、「地域包括ケア(医療・介護・福祉等)」、「住環境整備(雇用・定住)」の4つを重点テーマとした積極型の予算です。

平成27年度

まちの予算

予算総額

81億6,652万円

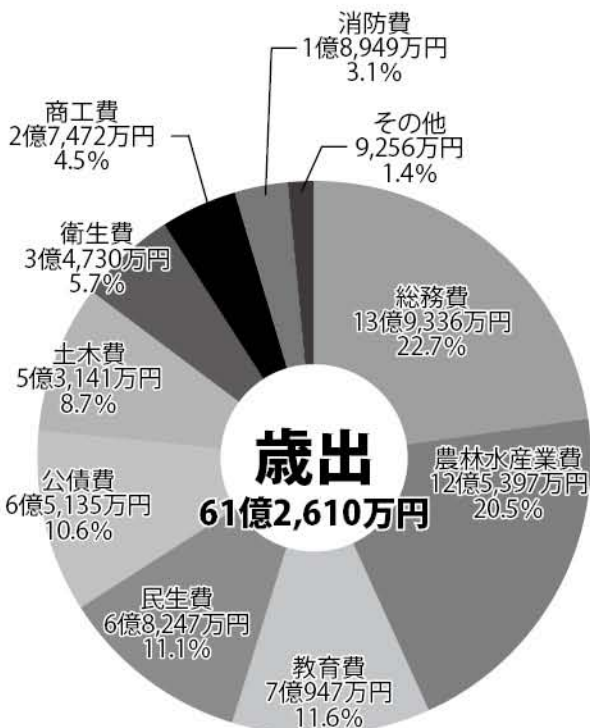
一般会計「歳入予算」

主要な財源である地方交付税は、前年度予算との比較で3.4%減の26億9,905万円、町税は3.3%減の6億1,909万円を見込んでいます。

平成26年度の普通交付税の額が前年度との比較で9.9%(2億9,224万円)の大幅減となっているため、本年度も減少傾向は続く予想され、地方交付税は減少し見込んでいます。

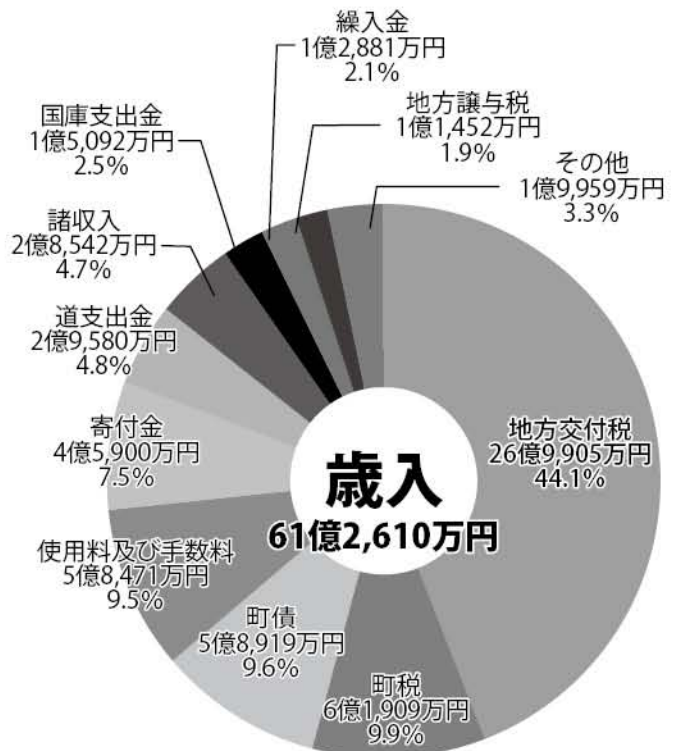
一般会計「歳出予算」

5000人のまちづくりのための6つの目標、「地場産業で地域の活力を生み出すまち」、「健康で安心して暮らせるまち」、「安全で快適に生活できるまち」、「自然の豊かさとしがが実感できるまち」、「人づくりを大切にすまち」、「自覚を持ち心が通いあふまち」を実現するため、平成27年度は特に「子育て」、「教育」、「地域包括ケア(医療・介護・福祉等)」、「住環境整備(雇用・定住)」の4つを重点テーマとして展開していきます。



■主な歳出 (前年度の予算対比)

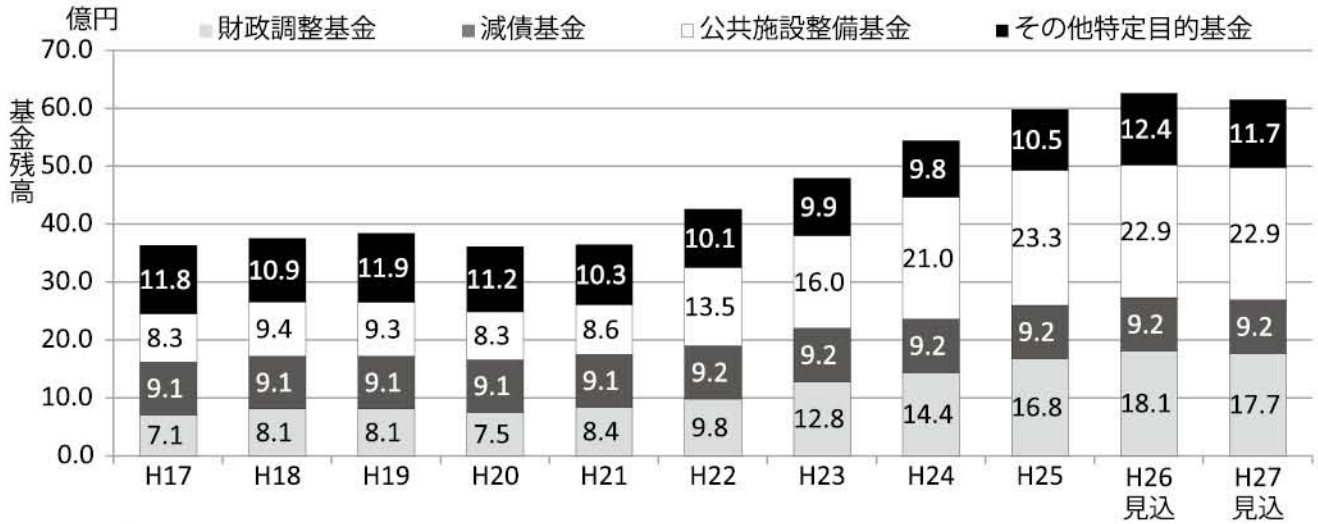
○総務費	13億9,336万円(2億7,875万円・25.0%増)
○民生費	6億8,247万円(3億7,625万円・35.5%減)
○農林水産業費	12億5,397万円(1億7,224万円・15.9%増)
○商工費	2億7,472万円(7,141万円・35.1%増)
○土木費	5億3,141万円(1億4,250万円・21.1%減)
○教育費	7億947万円(2億2,337万円・46.0%増)
○公債費	6億5,135万円(1,571万円・2.5%増)



■主な歳入 (前年度の予算対比)

○地方交付税	26億9,905万円(9,480万円・3.4%減)
○町税	6億1,909万円(2,106万円・3.3%減)
○町債	5億8,919万円(6億9,305万円・54.0%減)
○寄付金	4億5,900万円(3億6,000万円・363.6%増減)

■基金現在高の推移



町が管理する基金残高は、平成26年度の決算見込みでは、約64億3603万円となっており、このほかに、基金と同様の取り扱いができるものとして、北海道市町村備荒資金組合超過納付金が約7億9300万円あります。

基金については、公共施設の建て替えなどの大型事業に備えて、適正に執行していく必要があります。

- 財政調整基金⇨災害や財源不足に対処するための基金
- 減債基金⇨町債の償還の財源に充てるための基金
- 公共施設整備基金⇨公共施設の整備のための基金
- その他特定目的基金⇨使用目的が決まっている基金

※北海道市町村備荒資金組合とは

道内全ての市町村で組織する一部事務組合で、災害に備えるための資金の積立(普通納付金・超過納付金)及びその積立金の管理運用を行っています。運用益から必要経費を控除した残額は、構成市町村の積立金残高に応じて配分されます。

平成25年度の配分率(利率)は、普通納付金が0.94%、超過納付金が0.82%となっています。

平成27年度 主な 金の 使いみち

行政・まちづくり

■役場庁舎等耐震診断事業

1123万円
役場庁舎等(役場庁舎・消防庁舎・山村開発センター)の耐震診断を委託業務にて実施します。
(総務課庶務担当)

■非常用自家発電装置設置事業

446万円
災害時等に、認定こども園で発生する停電に備え、非常用発電設備を常備します。
(総務課防災担当)

■防災ガイドマップ作成事業

134万円
自然災害等に備える「防災ガイドマップ」を作成し、住民に配布するとともに、ホームページへの掲載を行います。
(総務課防災担当)

■社会保障・税番号制度システム整備業務

1381万円
社会保障・税番号制度に対応するため、各種電算システムを改修します。
(総務課職員・電算担当)

▶お問い合わせ先(直通電話番号一覧)

役場代表・総務課	☎ 2-2111
企画財政課	☎ 2-4290
商工観光課	☎ 2-4291
農 林 課	(農産担当・畜産担当) ☎ 2-4292
	(耕地整備担当・林産担当) ☎ 2-4293
町 民 課	☎ 2-4294
保健福祉課	(国保医療担当) ☎ 2-4295
	(福祉担当・介護保険担当) ☎ 2-4296
建 設 課	☎ 2-4297
農業委員会	☎ 2-4298
議会事務局	☎ 2-4299
教育委員会	(総務学教担当) ☎ 2-3014
	(生涯学習社会教育担当) ☎ 2-3024
図 書 館	☎ 2-4634
健康増進センター	(健康増進担当) ☎ 2-4128
	(温泉浴場) ☎ 2-4126
地域包括支援センター	☎ 2-5555
上士幌保育所(認定こども園)	☎ 2-3686
子育て支援センター	☎ 2-4152
子ども相談支援事業所・通所支援事業所	☎ 2-4773
消 防 署	☎ 2-2519

▼本町のふるさと納税の取り組みが160以上のマスメディアに取り上げられました。



■ふるさと納税特産品発送事業

ふるさと寄附金として本町に1万円以上を「寄付いただいた町外在住の個人の方に対し、町の特産品を贈呈します。また、本町のふるさと寄附金に関するPR等を実施します。」
(企画財政課情報交流担当)

■地域おこし協力隊事業

総務省の事業を活用し、都市部等から人材を求め「商工観光」などの分野において11名の推進員等を配置し、まちづくりの振興を図るための取り組みを進めるものです。必要経費については、隊員1名につき40万円を上限に特別交付税として国から交付されます。
(企画財政課企画担当)

■まちづくり活動支援事業

135万円
住民自らが企画・実施する公益的な活動に対して補助するものです。
①公共施設等整備活動支援事業
②まちづくり調査・研究活動支援事業
③除雪機等整備支援事業
(企画財政課企画担当)

■移住促進・二地域居住事業

814万円
町内関係団体で構成する「上土幌町交流と居住を促進する会」を中心として、生活体験用住宅の環境整備や首都圏プロモーション活動等を実施します。また、本町の魅力を広く発信するために周知活動を強化し移住定住の促進を図ります。
(商工観光課移住定住担当)

■新しい公共担い手育成事業

446万円
行政が運営してきた移住定住促進事業のうち、生活体験モニター事業参加者対応やモデルハウス等管理運営といった業務を外部委託することにより、「新しい公共」の担い手育成を図ります。
(商工観光課移住定住担当)

保健・医療・福祉

■地域医療振興対策事業

5450万円

住民が安心して受診できる地域医療体制を維持するため、救急医療の確保等、行政と町内医療機関の連携により、一次医療圏としての機能の充実を図ります。
(保健福祉課健康増進担当)

■帯広厚生病院財政支援事業

359万円
救命救急センターをはじめ災害拠点病院など全ての機能を有する厚生病院の専門性の高い医療部門に対して、十勝管内の市町村が運営費を支援し、三次医療圏の医療機能の確立を図ります。
(保健福祉課健康増進担当)

■女性がん検診普及啓発キャンペーン事業

515万円
女性がん死亡ゼロを目的に、好発年齢にあたる年代の女性がん検診費用を無料にすることで検診受診率100%を目指します。このことを契機に他の健診受診率の向上にも繋げて健康維持を図ります。
(保健福祉課健康増進担当)

■40歳健康づくりスタート事業

113万円
生活習慣病対策は早期予防が有効であることから、40歳の節目を迎える住民に、一部の健康診査の自己負担を無料とすることで、健診の定期受診を促し将来的な生活習慣病の予防と医療費

の軽減を図ります。
(保健福祉課健康増進担当)

■予防接種事業

1066万円
感染症の発生やまん延予防を目的に、高校生までの予防接種、若い世代の風しん予防接種費用の全額を助成します。また、高齢者の肺炎及びインフルエンザ予防接種費用を助成します。
(保健福祉課健康増進担当)

■介護保険利用者負担額軽減措置対策費支給事業

303万円
低所得者に対する介護保険居宅サービスの利用者負担を軽減し、介護保険サービスの利用促進を図ります。
(保健福祉課介護保険担当)

■特定健康診査等事業

542万円
40歳以上の国保加入者に対し、生活習慣病予防を目的とする特定健康診査・特定保健指導を実施します。
(保健福祉課国保医療担当)

■子ども医療給付事業

2044万円
中学卒業時までの医療費自己負担を無料化します。また、平成27年8月より対象者を高校生世代まで拡大します。
(保健福祉課国保医療担当)

■三愛介護サービス推進事業

1298万円
要介護高齢者などに生活支援サービスを提供し、自立への支援と生活の質

の確保及びその家族の身体的・精神的な負担の軽減を図る総合的なサービスを実施します。

- シヨートステイ事業
- ホームヘルプ事業
- 給食サービス事業
- 入浴サービス事業
- 通院サービス事業

(保健福祉課介護支援担当)

■地域支援事業 835万円

在宅の高齢者などが要介護状態または要支援状態となることを予防して、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援するための事業を実施します。

- 通所型介護予防事業
- 介護予防普及啓発事業
- 地域介護予防活動支援事業
- 2次予防事業対象者把握事業
- 地域包括支援センター運営事業
- 認知症施策推進事業
- 家族介護支援事業
- 成年後見制度利用支援事業

(保健福祉課介護支援担当)

■緊急通報用電話機設置事業 376万円

在宅のひとり暮らし高齢者などに緊急通報機器を貸与し、急病・事故等の緊急事態において迅速な救援活動ができるよう緊急通報受信センターと電話回線をつなぎ、日常生活の安全の確保と不安の解消を図ります。

(保健福祉課介護支援担当)

■高齢者等福祉サービス助成事業 2357万円

要介護状態または要支援状態にある高齢者等に対し、訪問介護や通所介護等の福祉サービスを提供することにより、生活の安定と自立支援を図るとともに家族の介護負担軽減を図ります。

(保健福祉課介護支援担当)

■ふくしガイドブック作成経費 30万円

複雑な福祉サービス情報をわかりやすくまとめた「ふくしガイドブック」を作成し、町民に全戸配布します。

(保健福祉課福祉担当)



▲おとしより・障がい者スポーツ大会

■敬老及び敬老精神高揚事業 148万円

本町の発展に寄与された高齢者の長寿を祝い、70歳、88歳、100歳の節目の方に対して、敬老祝金を贈呈するとともに、敬老会を開催します。

(保健福祉課福祉担当)

■老人クラブ活動育成推進経費 154万円

高齢者がいきいきと主体的に活動するための単位老人クラブ及び老人クラブ連合会の活動に対して助成します。

(保健福祉課福祉担当)

■高齢者等福祉バス運行事業 949万円

高齢者や障がいのある方の通院や入浴、買い物、生きがい活動などの外出支援を目的として、市街地区循環バス、農村部から市街地までの送迎バス、老人クラブ活動などに係る送迎の事業を実施します。

(保健福祉課福祉担当)

■障害者地域生活支援事業 1187万円

障がいのある方の地域生活を支援する福祉サービスを提供します。(コミュニケーション・シヨン支援事業、移動支援事業、地域活動支援センター運営事業、権利擁護事業、日常生活用具給付など)

(保健福祉課福祉担当)

■じん臓機能障害者通院交通費助成事業 122万円

じん臓機能に障がいのある方が、人工透析のため町外の医療機関への通院に要した交通費の一部を助成します。

(保健福祉課福祉担当)

■障害者自立支援給付事業 1億4518万円

障がいのある方を総合的に支援するため、福祉サービス等の利用負担の軽減などを図ります。(生活介護・補装具購入・自立支援医療など)

(保健福祉課福祉担当)

■相談支援事業所運営経費 126万円

障がいのある方の日常的な相談やサービス等利用計画の作成・評価を行うため、相談支援事業所の運営及び業務の一部委託を実施します。

(保健福祉課福祉担当)

環境・衛生・労働

■住宅用太陽光発電システム導入支援事業 200万円

環境への負荷の少ない太陽光エネルギーを利用した住宅用太陽光発電システムの導入促進を図るため、町民が所有する住宅に導入する場合に1キロワットあたり5万円(上限20万円)を助成します。

(企画財政課企画担当)



■老朽施設解体撤去促進事業

1000万円

地域の防犯対策や防災対策などの町民の安心安全と住環境の維持向上を目指すため、老朽施設の解体撤去費用の一部を助成します。

(町民課生活環境担当)

■資源リサイクル分別収集事業

1728万円

資源やエネルギーを有効に使う「循環型社会をめざすため、容器包装リサイクル法に基づく再生資源として、資源物の収集運搬・中間処理業務を委託して行います。

(町民課生活環境担当)

■緊急雇用対策事業

372万円

季節労働者雇用対策として、明渠排水路と町道(通学路)路肩法面等の雑木処理を行います。

(町民課生活環境担当)

■街路灯・防犯灯LED化事業

929万円

環境に配慮した街づくりのため、老朽化した水銀灯からCO2排出量の少ないLED灯に切り替えることで環境保全と省エネ効果を図っていきます。

(町民課生活環境担当)

農業・林業

■農業経営基盤強化資金利子補給事業

1454万円

農業経営基盤強化促進法に基づく認定農業者の農業経営基盤強化資金(資金)融通に伴う利子補給を行うことにより、農業者の経営の安定と農業振興を図ります。

(農林課農産担当)

■環境保全型農業直接支払交付金事業

335万円

多面的機能発揮促進法に基づき、環境保全に効果の高い営農活動に対し、国の定めた支援単価を補助します。

(農林課農産担当)

■資源循環型農業推進事業

214万円

圃場の地力向上及び低コスト生産を目指した、緑肥作物及び堆肥等の有機物投入による自然循環機能を利用した農業を推進するため、後作緑肥の種子代相当額を対象農業者に補助します。

(農林課農産担当)

■農業担い手育成助成事業

232万円

農業の担い手を確保するため、新規就農者及び農家子弟等の独立に対し月額8万円を最長36カ月間補助します。

(農林課農産担当)

■青年就農給付金事業

375万円

経営の不安定な新規就農者の初期段階の経営に対し、国の定める条件を満たす対象者に年間150万円を最大5年間給付します。

(農林課農産担当)

■ストックポイント整備事業

265万円

ジャガイモシストセンチュウ蔓延防止対策及び農産物出荷時の品質低下防止対策として、ストックポイントの整備に係る経費の1/4以内を補助します。

(農林課農産担当)

■小麦品質安定向上対策事業

300万円

小麦の品質を確保するために、銅・亜鉛入り石灰資材の購入に係る経費の1

8以内を補助します。

(農林課農産担当)

■てん菜褐斑病対策事業

179万円

温暖化に伴い多発しているてん菜の褐斑病に対し、効果的な時期に確実に実施するために、薬剤の購入に係る経費の1/4以内を補助します。

(農林課農産担当)

■バックモニター導入支援事業

120万円

作業機械の大型化に伴う農作業事故防止に効果の高いバックモニターを普及するために、導入に係る経費の1/3以内を補助します。

(農林課農産担当)

■十勝ナイタイ和牛預託促進事業

1015万円

全農ET研究所の協力の下、受精卵移植の普及推進及び和牛素牛を確保することにより十勝ナイタイ和牛の安定生産を図り、町内産和牛ブランドの確立を目指します。

○事業内容

・移植推進費 5000円/頭 目標 600頭

・移植牛預託推進費 13000円/頭 目標 50頭

(農林課畜産担当)

■酪農ヘルパー組合助成事業

250万円

定休型酪農経営による生活環境の向上と酪農の近代化を支援するため、上士幌町酪農ヘルパー有限責任事業組合の運営に対して助成します。

(農林課畜産担当)

■ホルスタイン繁殖雌牛拡大事業

162万円

本町の畜産振興を推進するため、上士幌町農業協同組合が行う「ホルスタイン繁殖雌牛拡大事業」の経費の一部を助成します。

○事業内容

・雌雄判別精液 1080円/本

上上限本数 1000本

・雌雄判別受精卵 10800円/卵

上上限卵数 50卵

(農林課畜産担当)

■十勝ナイタイ和牛肥育拡大推進助成事業

1028万円

十勝ナイタイ和牛の需要が著しく高まっていますが、担い手確保や施設等の要因により肥育素牛・肥育頭数が頭打ちとなっています。この現状を改善するため、素牛・肥育頭数拡大を目指します。

○事業内容

①十勝ナイタイ和牛確保対策

町内で飼養している黒毛繁殖牛をナイタイ高原牧場へ預託し、空いたスペースで和牛素牛の増頭を図るため、預託料(但し舎飼期間のみ)を助成します。

・黒毛繁殖牛預託料 100円/頭・日

②十勝ナイタイ和牛肥育増産対策

農協が実施する黒毛和牛肥育実証事業のナイタイ高原牧場で開始する、肥育預託32頭分の素牛導入経費・預託料を助成します。

・肥育素牛導入経費 15万円/頭

上上限頭数 32頭

・肥育牛預託料 45円/頭・日

上上限頭数 32頭

上上限肥育期間 20カ月

(農林課畜産担当)

■上士幌中央地区道宮農地整備事業

5949万円

土地基盤整備により、圃場条件の均質化と生産性の向上を図ります。

○事業期間 平成24～30年度

○事業内容 排水路504m、区画整理

73・9ヘクタール、除礫17ヘクタール

(農林課耕地整備担当)

■上士幌東部地区道宮経営体育成基盤整備事業

1284万円

計画路線は、地域の農業生産物及び生産資材等の流通において基幹的路線ですが、経年変化による舗装クラック及びわだちが発生し通行に支障をきたしており抜本的な整備が必要となっています。

○事業期間 平成22～平成27年度

○事業内容 路面修繕500m

(農林課耕地整備担当)

■上士幌南西部地区道宮経営体育成基盤整備事業

1338万円

計画路線は、地域の農業生産物及び生産資材等の流通において基幹的路線ですが、経年変化による舗装クラック及びわだちが発生し通行に支障をきたしており抜本的な整備が必要となっています。

○事業期間 平成23～28年度

○事業内容 路面修繕670m

(農林課耕地整備担当)

■上士幌川西地区道宮農地整備事業

445万円

土地基盤整備により、圃場条件の均質化と生産性の向上を図ります。

○事業期間 平成27～31年度

○事業内容 調査測量一式

(農林課耕地整備担当)

■上士幌2地区道宮草地整備事業

633万円

生産性の低下した資料基盤の整備改良等により飼料資料の向上を図り、農業経営の強化と安定化を目指します。

○事業期間 平成27～32年度

○事業内容 調査測量一式

(農林課耕地整備担当)

■上士幌東部第2地区道宮農地整備事業

702万円

計画路線は、地域の農業生産物及び生産資材等の流通において基幹的路線ですが、経年変化による舗装クラック

及びわだちの発生や冬の吹きだまりにより通行に支障をきたしているため、抜本的な整備をし、施設の長寿命化を図ります。

○事業期間 平成27～31年度

○事業内容 調査測量一式

(農林課耕地整備担当)

■多面的機能支払交付金事業

4643万円

地域共同による農地・農業排水等の保全管理と農村環境の保全向上の取り組みを支援します。

○事業内容 大雨後の見回り・農道路肩、法面の草刈り・明渠排水路法面の草刈り・農村環境保全活動・農地・地域環境の保全等

(農林課耕地整備担当)



■北門地区農道整備事業

3660万円

計画路線は、近年農業機械の大型化が進み農作物の運搬・通作等に支障をきたしていると共に経年変化により路面等に損傷が生じています。このため道路整備により大型機械の交通の円滑化を図り、農作物の搬出入の効率化、生活道路としての安全性等を高め、農村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成26～27年度

○事業内容 農道改良・舗装工事

L170m

(農林課耕地整備担当)

■上士幌東4線農道整備事業

5000万円

計画路線は、近年農業機械の大型化が進み農作物の運搬・通作等に支障をきたしています。そのため道路整備により農業近代化と農村生活の環境整備を図り、農作物の搬出入の効率化を高め農村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成25～30年度(予定)

○事業内容 農道改良工事 L1200m

(農林課耕地整備担当)

■上士幌西38号農道整備事業

5321万円

計画路線は、近年農業機械の大型化が進み農作物の運搬・通作等に支障をきたしています。そのため道路整備により農業近代化と農村生活の環境整備を図り、農作物の搬出入の効率化を高

め農村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成25～28年度(予定)

○事業内容 農道改良・舗装工事

L1778・44m

(農林課耕地整備担当)

■上士幌東2線1号線農道整備事業

2536万円

計画路線は、近年農業機械の大型化が進み農作物の運搬・通作等に支障をきたしています。そのため道路整備により農業近代化と農村生活の環境整備を図り、農作物の搬出入の効率化を高め農村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成25～27年度(予定)

○事業内容 農道改良・舗装工事

L1335・94m

(農林課耕地整備担当)

■豊栄東1線農道整備事業

5000万円

計画路線は、地域の農業生産物及び生産資材等の流通において基幹的路線ですが、経年変化による舗装クラック及びわだちが発生し通行に支障をきたしており抜本的な整備が必要となっています。このため道路整備により大型機械の交通の円滑化を図り、農作物の搬出入の効率化、生活道路としての安全性等を高め、農村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成25～34年度(予定)

○事業内容 農道改良・舗装工事

L1217・39m

(農林課耕地整備担当)

(農林課耕地整備担当)

■双葉地区農道整備事業

1683万円

計画路線は、近年農業機械の大型化が進み農作物の運搬・通作等に支障をきたしています。そのため道路整備により農業近代化と農村生活の環境整備を図り、農作物の搬出入の効率化を高め農村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成27～30年度(予定)

○事業内容 調査測量一式

(農林課耕地整備担当)

■居辺東14線農道整備事業

1400万円

計画路線は、近年農業機械の大型化が進み農作物の運搬・通作等に支障をきたしていると共に経年変化により路面等に損傷が生じています。このため道路整備により大型機械の交通の円滑化を図り、農作物の搬出入の効率化、生活道路としての安全性等を高め、農村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成27～32年度(予定)

○事業内容 調査測量一式

(農林課耕地整備担当)

(農林課耕地整備担当)

■林産業振興対策事業

576万円

林業・林産業の事業所における経営基盤の強化を図るための経費(高性能林業機械の導入)に対する支援、雇用の安定や担い手の育成を推進するための経費等(森林作業員奨励金掛金・林業退

職金共済加入掛金・林産業労働者の福利厚生・労働安全対策や資格・技能研修等)の一部を助成します。

(農林課林産担当)

■林道橋梁点検委託業務

180万円

林道4路線6橋梁の点検診断を実施します。

(農林課林産担当)

■森林認証取得事業

25万円

町有林等で森林認証(SGEC)一般社団法人緑の循環認証会議)を取得します。

(農林課林産担当)

■町有林整備事業

3328万円

町有林における適切な施策を推進し、公益的機能の維持・増進、多面的機能の発揮、林業の振興を図ります。

○植栽7・50ヘクタール

○下刈46・40ヘクタール

○保育間伐22・52ヘクタール

○間伐21・44ヘクタール

○地拵37・37ヘクタール

○立木調査62・11ヘクタール など

(農林課林産担当)

■農業後継者対策推進経費

125万円

農業後継者の育成・確保に努めるため、各種交流会の開催や結婚仲介者への謝礼金支給等を行う農業後継者対策推進協議会の取り組みを支援します。

観光・商工

(農業委員会農業振興担当)

■産業振興対策経費 1億381万円

商工会補助、産業振興促進条例に基づく補助金、中小企業融資預託金等の経費。昨年から実施したバルーンスタンブ子育て支援事業を1人5000円から1万円のプレミアムとし、中学生までを18歳未満まで拡大して実施し活性化を図ります。

(商工観光課商工担当)

■十勝かみしほろん市場運営経費

122万円

町内特産品等の販売・PRを行うインターネットショップ「十勝かみしほろん市場」運営業務を委託します。

(商工観光課商工担当)

■商店街活性化対策事業 715万円

秋の「10%還元大売り出し」、年末の「歳末大売り出し」、年始の「販売促進事業(初売り)」といった、商店街に賑わいを持たせ、活性化を図るための事業へ支援します。

(商工観光課商工担当)

■上士幌ゴルフ場利用促進助成事業

200万円

地域経済活性化と住民の健康増進に寄与する上士幌ゴルフ場の利用促進事業として、来場客誘致のイベントや利

用者拡大のためのPR事業等への支援します。

(商工観光課商工担当)

■農林商工連携促進事業 320万円

地域資源の付加価値を高めた新たな商品・サービスの開発や販路の拡大、既存商品のブランド化を目指す取り組み及び新分野進出によるビジネス創出のための取り組みに対して補助します。

(商工観光課商工担当)

■観光施設維持管理経費

2207万円

観光施設の維持管理経費で、糠平温泉文化ホールのバリアフリー向上のため入口やトイレ等の改修工事を行います。

(商工観光課観光担当)

■北海道バルーンフェスティバル開催事業 1150万円

8月上旬及び2月上旬に開催を予定している北海道バルーンフェスティバル開催経費等を組織委員会に対して補助します。

(商工観光課観光担当)

■ぬかびら源泉郷冬季観光客誘致事業

140万円

冬季間の観光客入込増加のため、スキー場と冬の体験を中心にした、PR広告宣伝やイベント開催事業に要する経費の一部を補助します。

(商工観光課観光担当)

■ぬかびら源泉郷地区景観整備事業

781万円

ぬかびら源泉郷ネイチャートレイル実施設計及びぬかびら源泉郷中央園地の実施設計を実施します。

(商工観光課観光担当)

■滞在・体験型観光プログラム大学連携調査事業 96万円

札幌国際大学と連携し都市部から見た町の魅力を体系化し、観光プログラムの開発等の検討を行います。

(商工観光課観光担当)

■日本ハムファイターズ応援事業

100万円

2015シーズン市町村応援大使として上士幌町が選定されたため、町民

観戦ツアーや選手講演会、札幌ドームでのPR事業へ補助します。

(商工観光課観光担当)

建築・公園・土木

■合併処理浄化槽整備助成事業

328万円

町内の良好な水環境の保全を図るため、住宅用の合併処理浄化槽を設置した方に対して浄化槽の設置費用の一部を助成します。

(建設課建築担当)

■定住促進賃貸住宅建設費助成事業

3450万円

快適な住宅を確保し町内への定住と移住促進を図ることを目的として、賃貸住宅の建設費用の一部を助成します。

(建設課建築担当)

■定住住宅建設等促進奨励事業

540万円

住みよい住環境づくりの一環として、住宅の新築・リフォーム・法改修をする方に対して支援することにより、持ち家住宅の建設促進と住宅の長寿命化を図り、以って定住人口の増加及び地域経済の活性化を図るために行います。

(建設課建築担当)



▲ぬかびら中央園地で、紅葉を見る人たち

■子育て住宅建設費等助成事業

1900万円

子育てを行うための住宅を新築・購入する方に対して助成金及び奨励金を交付することにより、少子化対策と定住人口の増加及び地域経済の活性化を図るために行います。

(建設課建築担当)

■公園整備事業

1111万円

公園・児童遊園地などの遊具や施設の点検や修繕・整備を行い、安心で安全な公園づくりを行います。

(建設課車両公園担当)

■北団地浴室改修事業

444万円

北団地の住宅を退去にあわせ、浴槽、シャワー、灯油ボイラーの設置及び台所、洗面台への給湯配管工事を行い、住宅の環境整備を図ります。

(建設課公営住宅担当)

■地籍調査事業

5490万円

地籍の明確化を図るため、未実施地区における地籍調査を実施します。(計画期間：平成26年度から平成41年度までの16年間)また、地理情報の利活用を推進するため、地籍調査実施済み地区における地図等の成果の数値情報化を実施します。

○平成27年度地籍調査対象地区

居辺協愛の一部

4.96平方キロメートル

居辺若葉の一部

4.39平方キロメートル

(建設課地籍担当)

■橋梁長寿命化修繕事業

2151万円

上土幌町橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁補修を行います。

○事業内容 橋梁補修工事

補修設計4橋、補修工事1橋

(建設課土木担当)

■上土幌40号歩道改修事業

1769万円

凍上による、縁石や歩道舗装の破損

の著しい歩道を改修します。

○事業内容 歩道改修工事

延長388m、歩道幅員2.0m

(建設課土木担当)

■平和東5号線道路改良舗装事業

798万円

老朽化による破損が顕著なため、道路の再整備を行います。

○事業内容 道路舗装工事

延長90m、車道幅員4.0m

(建設課土木担当)

■10区南通1号線道路舗装事業

1301万円

老朽化による破損が顕著なため、道路の再整備を行います。

○事業内容 道路舗装工事

延長210m、車道幅員4.0m

(建設課土木担当)

水道・下水道

■水道施設整備事業

552万円

老朽化した水道施設などを新しい施設に更新します。

○糠平浄水場屋根改修工事

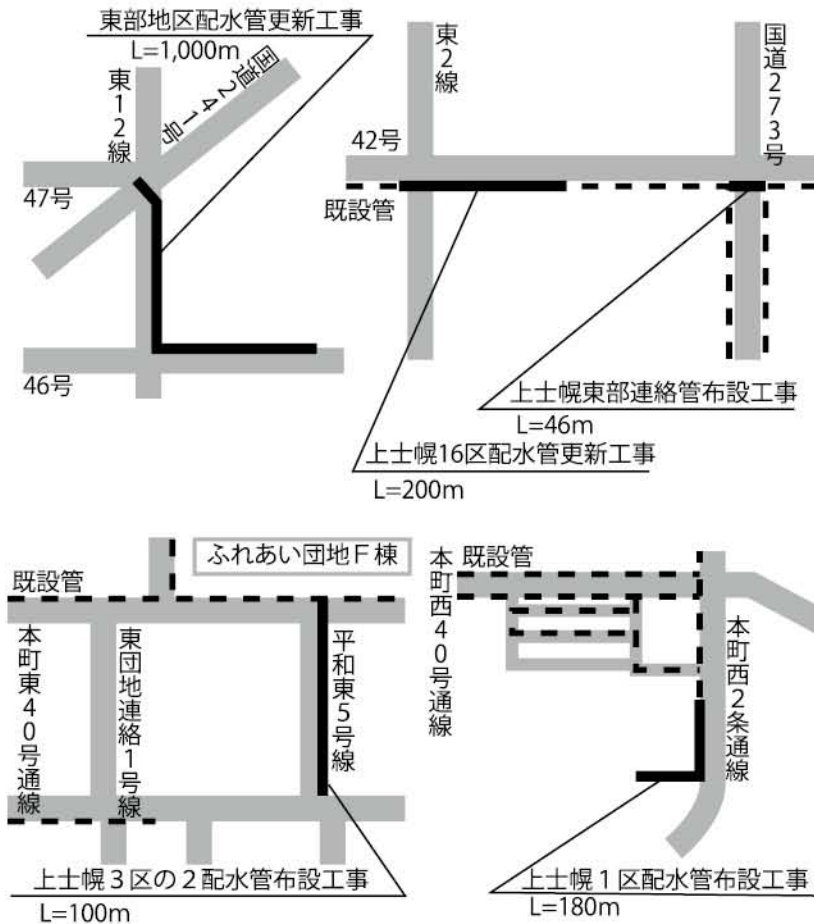
(建設課上水道担当)

■水道管布設整備事業

7467万円

老朽化した水道管を新しい管に取り替える工事などを行います。





■特定環境保全公共下水道事業

2686万円

生活環境の改善と河川などの水質保

■認定こども園整備事業

7100万円

4月より運営を開始する認定こども

保育・教育・文化

- 事業内容
- ・東部浄水場内仕切弁・開閉台等修繕工事
 - ・東部地区配水管更新工事1000m
 - ・上土幌東部連絡管布設工事46m
 - ・上土幌16区配水管更新工事200m
 - ・上土幌3区の2配水管布設工事100m
 - ・上土幌1区配水管布設工事180m
- (建設課下水道担当)

- 全を図るため、下水道管理センター長
寿命化計画に基づく機械設備の改築事
業を実施します。
- 事業内容 下水道管理センター機械
設備(最終沈殿池汚泥掻寄機他)改築工
事
- (建設課下水道担当)

- 園に関する整備などを行います。
- 仮設遊技場施設撤去工事
- 認定こども園駐車場等整備工事
- 上土幌保育所解体工事
- 認定こども園北側スペースを活用し
た森の整備に係る設計業務
- (保育課総務担当)

■異文化交流推進員設置事業

529万円

認定こども園での活動や遊びを通し
て自然に英語に親しみ、就学後の英語
学習の素地を育成するため、外国語指
導員を配置します。

(保育課総務担当)

■外国語指導助手業務経費

436万円

学校及び地域における国際交流の推
進、幼児・小・中・高等学校に対する発達
段階に応じた語学教育の充実、外国人
とのコミュニケーション能力を高める
ため、引き続き英語指導助手を配置し
ます。

(教育委員会総務学教担当)

■自然環境教育推進事業

76万円

本町の自然を生かした環境教育を推
進するため、ひがし大雪自然ガイドセ
ンターに事業を委託し、総合的な学習
の一環として児童生徒に自然とのふれ
あいの機会を提供します。

(教育委員会総務学教担当)

■北海道上土幌高等学校振興会助成事業

4995万円

上土幌高等学校の生徒確保、町の教
育施策との連携等、特色ある学校づく
りを推進します。特に、通学費の全額補
助をはじめ、各種支援策を行っていく
とともに、地元高校の存続に向け、振興
会が行う事業への支援継続を図りま
す。

(教育委員会総務学教担当)

■教育専門指導員設置事業

437万円

教育行政に係る課題への対応、教育
相談の実施等を進め、学校教育及び社
会教育の振興を図ります。

(教育委員会総務学教担当)



広報かみしほろ4月号 ▲乳幼児とのふれあい学習(上高2年)

■小学校閉校記念事業協賛経費

493万円

北門小学校閉校に伴う閉校記念事業協賛会が行う事業への助成を行います。

(教育委員会総務学教担当)

■特別支援教育支援員設置事業

617万円

障がいのある児童生徒の介助や学習上のサポートを行うため、上士幌小学校及び上士幌中学校に支援員を配置します。

(教育委員会総務学教担当)

■幼小中高一貫教育モデル事業

1206万円

一貫した教育プログラムの提供や教育環境の整備に関する調査研究と合わせ、認定こども園や私設保育所から小学校への接続の円滑化を図ることを目的として、上士幌小学校に町単費の教員1名とT T 2名を配置します。低学年(1年生)の学級を2クラスに分割し、少人数学級を確立するなど、児童一人ひとりに目が行き届く授業を進めます。

(教育委員会総務学教担当)

■教師用指導書等及び教科書整備事業

396万円

平成27年度から使用する教科書が採択されたことに伴い、教師用指導書等を整備します。

(教育委員会総務学教担当)

■吹奏楽器整備事業

135万円

中学校で使用されている耐用年数を過ぎた吹奏楽器の計画的な更新と修繕を進めます。

(教育委員会総務学教担当)

■キャリア教育「大人トーク」事業

50万円

一流のプロを学校に招聘し、対談等を行う上士幌中学校のキャリア教育への助成を行います。

(教育委員会総務学教担当)

■コミュニティ・スクール事業

206万円

地域住民が積極的に学校の運営に参画するコミュニティ・スクール制度の導入の検討を行うための視察・研修等を実施します。

(教育委員会社会教育担当)

■十勝圏イオル再生事業

529万円

アイヌの伝統的生活空間(イオル)の再生のため、上音更地区において自然素材活用の拠点地域となる音更川隣接地の環境整備事業を実施します。

(教育委員会社会教育担当)

■一流プロジェクト実行委員会経費

320万円

本町で育つ子どもたちに、「一流の人と触れあう」ことで夢を育めるよう

に、スポーツ、文化の一流の講師を招き、指導や講演会を開催するため、当該経費を実行委員会に助成します。

(教育委員会社会教育担当)

■生涯学習フェスティバル開催事業

80万円

第24回生涯学習フリーの開催のほか、事業の啓発、開催経費の助成を行います。

(教育委員会社会教育担当)

■生涯学習センター改築事業

83万円

平成26年度に策定した生涯学習センター基本設計に基づき、実施設計を行い、平成28年度中の完成に向けて具体的な設計業務を行います。

(教育委員会社会教育担当)

■土曜学習推進事業

119万円

土曜日における充実した学習機会を提供することにより、子どもたちが楽しく学びながら、より着実に基礎的な学力を身に着けるため、土曜学習プログラムの導入を行います。

(教育委員会社会教育担当)

■スキー普及対策事業

174万円

町内小中学生へのリフトシーズンパスポートの無料配布と小学生のスキー教室の実施により、スキーの普及拡大と子どもたちの体力の向上を図ります。

(教育委員会社会体育担当)

■こどもの絵本と映像ソフト購入事業

60万円

認定こども園「絵本コーナー」の資料の充実を図ると共に、子ども達が家庭でも優れた映像資料を視聴できるように図書館の貸出用こども向けDVDソフトの充実を図ります。

(教育委員会図書館担当)

防災・消防

■救助資機材油圧救助器員購入事業

491万円

交通事故、建物倒壊等で挟まった傷病者を救出する資機材を更新します。

※スプレッター一式
(上士幌消防署庶務担当)



▲かみしほろ幼年消防クラブ修了式

ナイタイ高原牧場 レストハウス

4月25日 土 **オープン
予定**



営業時間 10:00~17:00
 牧場入口ゲート開放時間
 6月~9月 7:00~19:00
 5月、10月 7:00~18:00
 営業開始 4月~10月

三国峠休憩所

4月18日 土 **オープン
予定**

営業時間 8:30~17:30
 (時期により変動)
 営業期間 4月~10月



降雪などの影響により、オープンを延期する場合がございます。

週間スケジュール

	午前	午後
月	すくすく広場 0歳から2歳誕生日までの お子さんと保護者 妊婦さん 9:30~11:30 ◎月1回 身体測定・お誕生会	なかよし広場 0歳から就学前の お子さんと保護者 14:00~15:30
火	ちいさな広場 (要予約) 0歳から就学前の お子さんと保護者 10:00~11:30	ちいさな広場 (要予約) 0歳から就学前の お子さんと保護者 14:00~15:30
水	のびのび広場 2歳から就学前の お子さんと保護者 9:30~11:30 ◎月1回 のびのびチャレンジ・ 身体測定・お誕生会	なかよし広場 0歳から就学前の お子さんと保護者 14:00~15:30 ◎木曜日より変更しています
木	ちいさな広場 (要予約) 0歳から就学前の お子さんと保護者 10:00~11:30	ベビーズ広場 0歳から1歳誕生日(第1子目) までのお子さんと保護者 妊婦さん 14:00~15:30 ◎水曜日より変更しています
金	なかよし広場 0歳から就学前の お子さんと保護者 9:30~11:30	マミーズ広場 妊婦さん 14:00~15:30 ※第1・3金曜日

子育て支援 センター通信

子育て支援センター
 ☎2-4152

遊びの広場

平成27年度は、

4月3日 金から♡

平成27年度の事業は、新設された認定こども園内の子育て支援センターにて**4月3日(金)**“なかよし広場”より開始します。

妊婦さん、赤ちゃんや小さなお子さんをお持ちのお母さん・お父さん、またお孫さんをお持ちの祖父母の方など、センターではたくさんの方が遊びに来てくれるのをお待ちしております。

*子育て相談~

毎週月曜日から金曜日9:00~17:00までお受けしています。広場や電話で、お気軽にご相談ください。

*毎月の日程については、他事業により変更になる事があります。広報・センター便り「つくしんぼ」で確認をお願いします。